

平成28年12月26日
北海道開発局

北海道開発局コンプライアンス第三者委員会
議事概要について

(概要)

標記委員会について、以下のとおり開催されましたので、お知らせします。

(開催日)

平成28年12月12日(月)

(開催場所)

札幌第1合同庁舎15階 北海道開発局特別会議室

(出席者)(敬称略)

委員長 阿座上洋吉 地域経済研究所理事長
委員 岩本 勝彦 岩本・佐藤法律事務所弁護士
谷口 勇仁 北海道大学大学院経済学研究科教授
籾本 道男 公認会計士・税理士籾本道男事務所公認会計士
藤田美津夫 藤田・荒木法律事務所弁護士
向田 直範 学園法律事務所弁護士

北海道開発局

今局長、山本開発監理部長、柳屋事業振興部長、石田建設部長
笹島港湾空港部長、瀧戸農業水産部長ほか

(議事概要)

- 事務局から、「コンプライアンス推進の取組状況及び今後の進め方」について説明した。
- 委員から次のような意見があった。
 - ・ 平成29年度コンプライアンス推進計画の策定の方向性については、「法令・ルールの確認と実践」を引き続き重点とすべきである。
 - ・ 今後の取組の方向性の冒頭の文章については、開発局の存在意義や社会的使命を意識して記述すべきである。

- ・ 風通しの良い組織であるかの状況把握には、アンケートで風通しの良い組織に関する複数の質問をして、その回答毎の差をみるなどの方法が良いのではないか。
- ・ 人材育成の取組として、勉強会や現場見学会を行っているとのことであるが、名称については、研究会とした方が職員が主体的に参加するという意味合いが出てくるのではないか。
- ・ 勉強会や現場見学会に参加し、担当外の事務・事業を見ることは大事であり、また、感想を聞くこと、自分の仕事に生かせることがあるか感じてもらうことも大事である。

○ 委員からの意見に対し、当局側から、次のとおり回答した。

- ・ 委員からの意見については、今年度の今後のコンプライアンス推進の取組に反映させていくとともに、来年度以降の進め方を検討していきたい。

以 上